

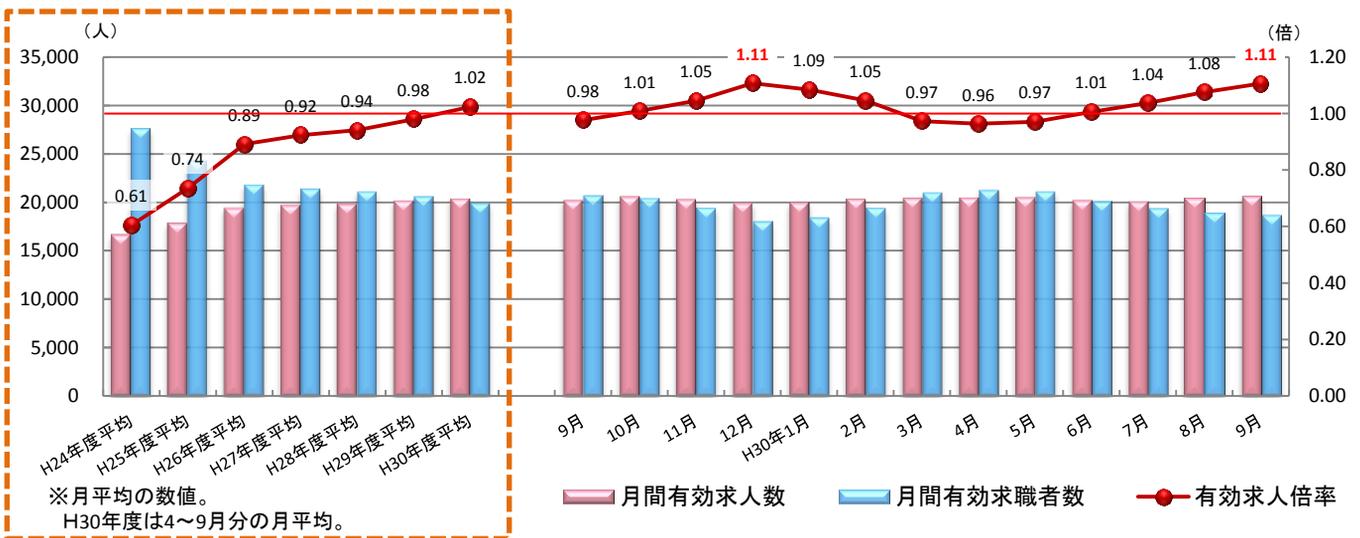
◆福島労働局として非正規雇用労働者の正社員就職の実現に向け「福島県正社員転換・待遇改善実現プラン（平成28～32年度の5か年計画）」に基づき取り組んでおり、今年で3年目を迎えている。

1 正社員をめぐるデータ

① 正社員有効求人倍率等

◇正社員の有効求人倍率（折れ線グラフ）等の推移を示したもの。点線囲み部分（年度平均）は、下記②正社員有効求人数、③正社員有効求職者数（青色部分）のグラフに対応。

◆正社員有効求人倍率（年度平均）は上昇傾向で推移し、平成30年度平均は1倍（1.02倍）を超えている。平成30年9月は1.11倍まで上昇し、平成29年12月の過去最高値に並んだ。



② 正社員有効求人数 業種別の推移

◇正社員有効求人数（月平均）を業種別に推移を示したもの。

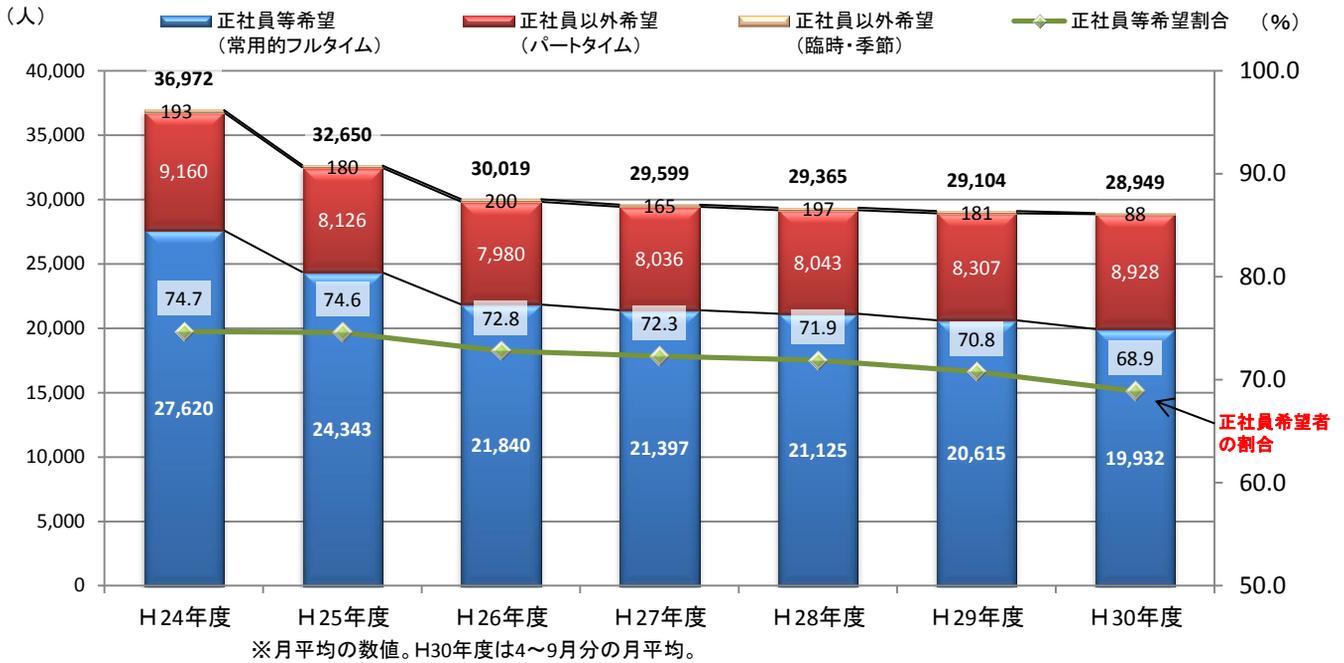
◆正社員の有効求人数は増加傾向で推移。人手不足業種の建設業、医療・福祉が高い水準で推移している。平成24年度比の増加率は、製造業が+65.2%、次いで医療・福祉が+31.0%の高い伸びとなっている。



※月平均の数値。H30年度は4～9月分の月平均。

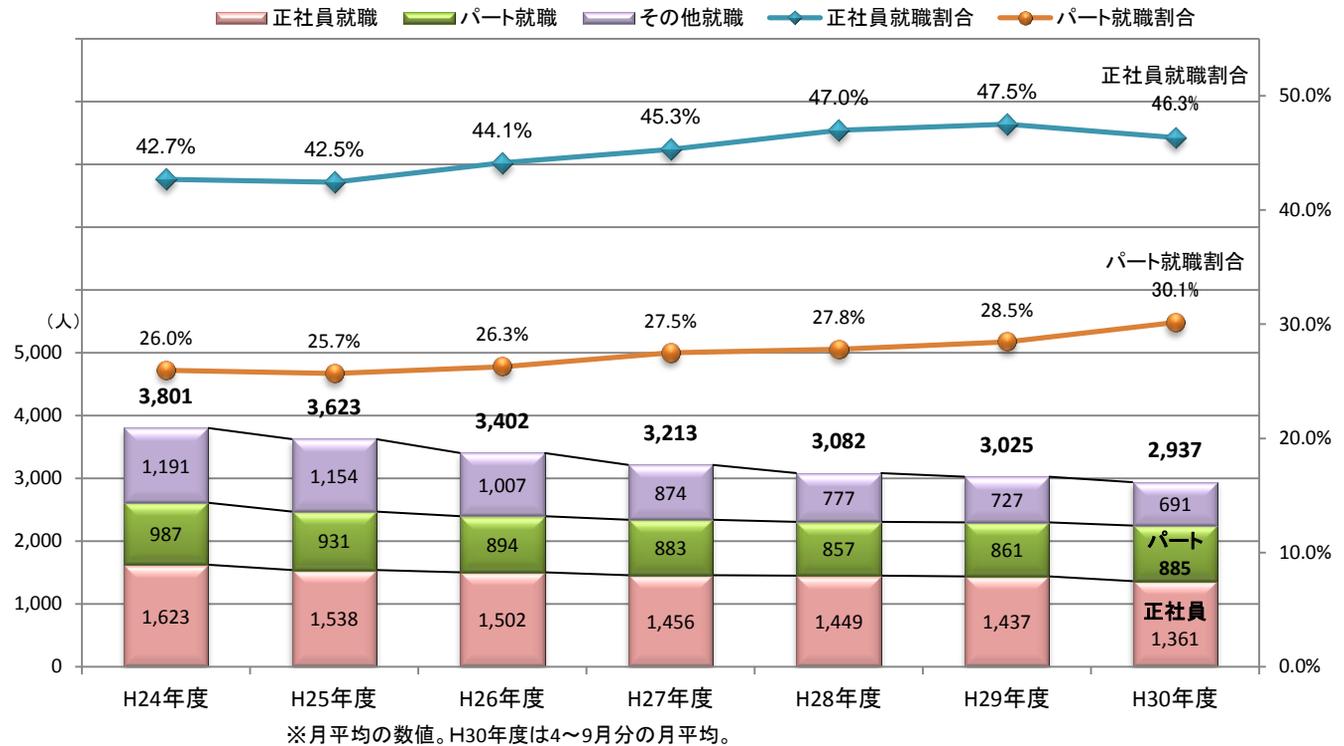
③ 有効求職者数に占める正社員等希望求職者の割合

◇有効求職者に占める正社員等希望求職者数(常用的フルタイム)と有効求職者全数に占める正社員希望者の割合(折れ線グラフ)の推移を示したもの。
 ◆有効求職者数は、雇用情勢の改善により減少傾向で推移。正社員等希望求職者も同様に減少しており、平成24年度比では正社員等希望者は▲27.8%減少している。正社員等希望割合は、全体が減少傾向の中、パートタイム希望者が横ばい傾向のため▲5.8%の減少となっている。



④ 就職件数に占める正社員就職件数等の推移

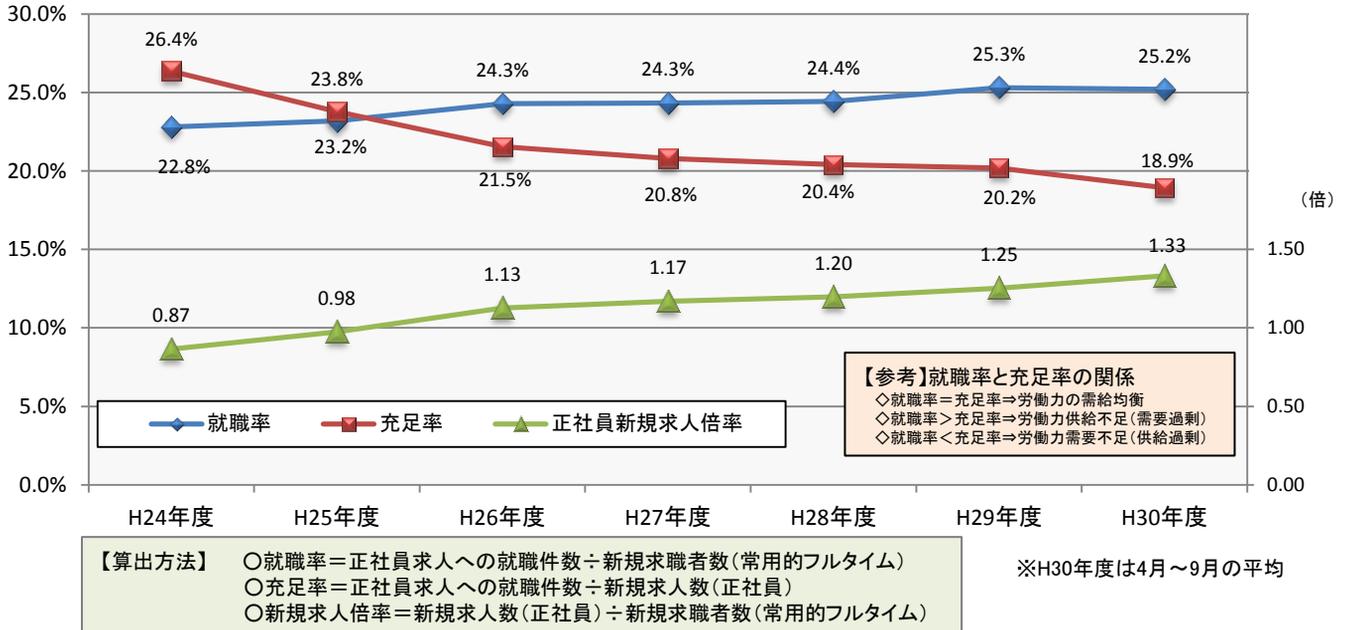
◇就職件数の雇用形態(正社員、パート等)別の推移(棒グラフ)と就職件数全体に占める正社員、パート就職の割合の推移(折れ線グラフ)を示したもの。
 ◆求職者が減少傾向で推移(上記③グラフ)しているため、就職件数(全体)も同じく減少傾向で推移しており、正社員就職件数も平成24年度比で▲262人減少している。一方、就職件数全体に正社員就職の割合は、上昇傾向で推移している。



⑤ 正社員求人への就職率と充足率の推移

◇正社員求人に対する就職率(新規求職者数ベース)と充足率(新規求人数ベース)、正社員新規求人倍率の年度別の推移を示したもの。※グラフ下の算出式を参照。

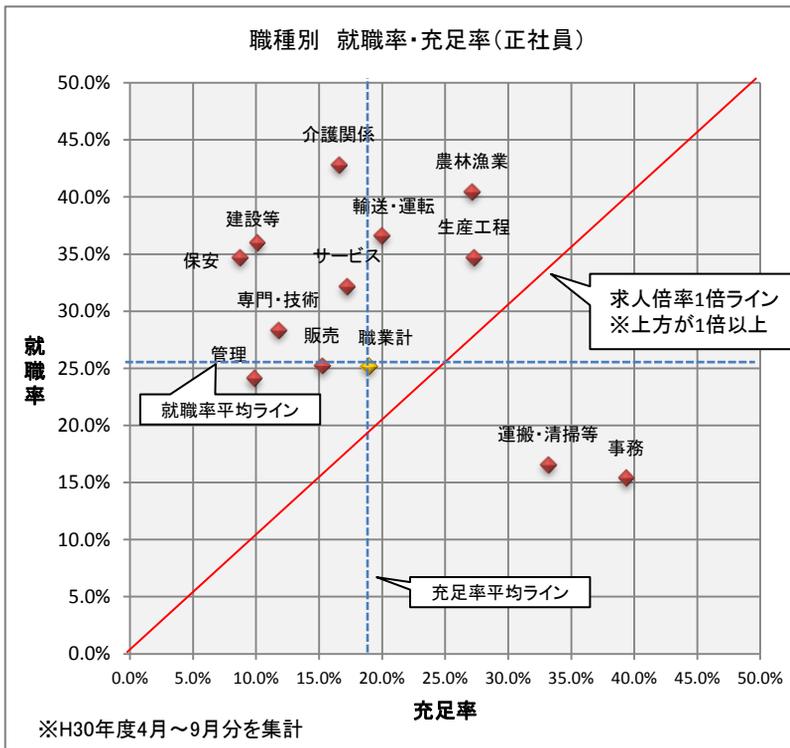
◆震災以降、復旧・復興需要等を背景に正社員求人が増加し、平成26年度以降、正社員新規求人倍率は1倍を超えて推移している。これに伴い、就職率は上昇傾向、充足率は低下傾向で推移している。求人倍率の上昇により求職者は就職しやすい環境、求人者は人材確保が難しい環境となっている。



⑥ 職種別にみた正社員求人の就職率と充足率

◇左グラフ(散布図:右の表データから作成)は、平成30年度(4月～9月分)の職種別でみた正社員求人の就職率と充足率の位置関係を示したもの。原点から就職率と充足率の交点を結んだ線は求人倍率を表す。下記グラフの原点(0%)から就職率50%、充足率50%を結んだ線は、求人倍率1倍の線となり、この線より上方に交点がある職種は、求人倍率1倍以上の人手不足職種となる。

◆職種別にみて人手不足職種の「保安」「建設等」などは就職率が充足率を大きく上回り、一方、求人倍率が低い「事務」「運搬・清掃等」は充足率が就職率を大きく上回ると、ミスマッチが生じている。



正社員	就職率	充足率	新規求人倍率
職業計(平均)	25.2%	18.9%	1.33倍
管理	24.1%	9.8%	2.46倍
専門・技術	28.4%	11.8%	2.41倍
事務	15.4%	39.3%	0.39倍
販売	25.3%	15.2%	1.66倍
サービス	32.2%	17.2%	1.87倍
保安	34.7%	8.7%	3.99倍
農林漁業	40.5%	27.1%	1.49倍
生産工程	34.7%	27.3%	1.27倍
輸送・運転	36.6%	20.0%	1.83倍
建設等	36.0%	10.1%	3.58倍
運搬・清掃等	16.6%	33.2%	0.50倍
介護関係	42.9%	16.5%	2.59倍

⇒ 職業計(平均)以上
 ⇒ 職業計(平均)以下

(注) グラフの傾き⇒(就職件数/新規求職者数)÷(就職件数/新規求人数)=新規求人数÷新規求職者数=新規求人倍率

2 正社員就職の実現に向けた取組み

①福島県正社員転換・待遇改善実現プラン

計画期間等

- 計画期間は、平成28年度(平成28年4月)～平成32年度(平成33年3月)の5年間とする。
- プランの着実かつ効果的な推進を図るため、プランの進捗状況を把握・公表する。
- プランの中間年である平成30年度に、進捗状況を踏まえ、必要に応じ、目標値等を見直すほか、状況等の変化に対応し目標値等を見直すこともあり得る。

主な目標(平成28～32年度累計)

- ハローワークによる正社員就職・正社員転換数 : 91,535件
- 上記のうちキャリアアップ助成金を活用して有期契約から正規雇用等に転換した労働者数 : 830人

正社員転換等の進捗状況

	目標	H28年度	H29年度	H30年度 4～9月	累計	進捗率 H28.4～H30.9
正社員就職・正社員 転換数	91,535	17,997	17,582	8,591	44,170	<u>48.3%</u>
正社員求人数	420,200	85,215	85,429	43,167	213,811	<u>50.9%</u>

②正社員就職促進に向けた具体的取組み

通年の取組み

- 正社員求人の確保(求人開拓、非正規雇用求人を正社員求人へ転換、雇用管理改善の働きかけ)
- 積極的・能動的なマッチング(求職者担当制による積極的な職業紹介、正社員求人に係る充足サービスの強化等)
- 人手不足分野における労働力確保対策(建設業・医療・福祉等、人材確保対策コーナー等による就職支援強化)

正社員就職強化月間(期間)の取組み

- 平成30年10月～11月を「正社員就職強化月間(期間)」として取組みを強化。※昨年度と同時期に実施。

【具体的取組】

- 県内ハローワークにおける正社員求人等を対象にした就職面接会の一斉開催。
- 幹部職員(ハローワーク所長等)による経済団体、事業主団体、主要事業所等訪問による正社員求人の開拓及び正社員求人転換の働きかけなど

◇これまでの正社員就職月間(期間)の取組み実績

- 平成28年度以降、毎年10月、11月を「正社員就職強化月間(期間)」として取り組んでいる。
これまでの実績は、以下のとおり。

	平成28年度			平成29年度		
	強化月間 (10～11月)	強化月間 以外	増減数	強化月間 (10～11月)	強化月間 以外	増減数
正社員新規求人数 (月平均)	7,155人	7,089人	+66人	7,055人	7,130人	▲75人
正社員就職件数 (月平均)	1,509人	1,437人	+72人	1,477人	1,429人	+48人